



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 カシオ計算機株式会社

コード番号 6952 URL <http://casio.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 榎尾 和雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 財務・IR担当 (氏名) 高木 明徳

TEL 03-5334-4852

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	220,677	△14.1	5,619	△38.2	3,336	△61.4	361	△92.2
23年3月期第3四半期	256,787	△16.1	9,085	—	8,637	—	4,649	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △4,914百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 252百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	1.34	1.23
23年3月期第3四半期	17.04	15.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	362,629	143,747	39.6
23年3月期	402,456	153,232	38.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 143,531百万円 23年3月期 153,131百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	17.00	17.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	305,000	△10.7	9,000	△25.3	6,000	△48.7	2,000	△64.8	7.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) ー 、 除外 一社 (社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	279,020,914 株	23年3月期	279,020,914 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	10,167,020 株	23年3月期	10,165,355 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	268,854,890 株	23年3月期3Q	272,852,406 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。なお、平成23年5月17日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。

2.平成24年3月期の配当予想額につきましては、今後の事業環境等を見極める必要があり、現時点では未定とさせていただきます。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

3.決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期は、国内において東日本大震災からの緩やかな回復が見られたものの、欧州債務危機による世界景気の減速や長期化する円高の影響などに加え、タイの洪水による影響もあり、先行き不透明感は一段と高まりました。

この環境下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、上期の震災影響に加え下期に入り一部タイの洪水の影響が発生し、対前年同期比14.1%減の2,206億円となりました。セグメント別について見ますと、コンシューマは1,590億円となりました。時計は一部タイ工場の浸水被害の影響があったものの、「G-SHOCK」や「EDIFICE」といったブランドが、デパートや専門店での拡販の効果もあり、北米やアジアなどの海外で好調に推移しました。また、女性向けメタルアナログウォッチ「SHEEN」の新商品を発売し、女性向け商品の売上を拡大しました。システムは293億円、その他は323億円となりました。

損益につきましては、コンシューマは110億円の営業利益となりました。下期以降、電子辞書は震災影響から完全に脱却し収益性を回復しました。システムは29億円の営業損失、その他は1億円の営業利益となりました。この結果、調整後の連結合計として56億円の営業利益となりました。また、経常利益は33億円、四半期純利益は、税制改正等の影響により3億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の減少などにより、前連結会計年度末比398億円減少し、3,626億円となりました。純資産は、配当金支払、その他有価証券評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末比94億円減少し、1,437億円となりました。その結果、自己資本比率は39.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

タイ工場浸水被害等の状況変化に鑑み、平成23年5月17日に公表した平成24年3月期の通期連結業績予想を以下の通り修正いたします。

【連結業績予想】

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成23年5月17日発表)	3,300	200	180	100
今回修正予想 (B)	3,050	90	60	20
増減額 (B-A)	△250	△110	△120	△80

時計のタイ工場浸水被害による稼働停止、デジタルカメラのタイ洪水による部品調達難、新規事業の本格立上げ時期のズレ、および税制改正等の影響により、売上高、損益ともに前回予想を下回る見通しとなりました。

(注) 業績見通しについて

①為替水準は1US\$=80円、1ユーロ=100円を想定しております。

②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,114	43,121
受取手形及び売掛金	61,744	43,755
有価証券	84,376	74,067
製品	31,586	28,067
仕掛品	5,147	4,814
原材料及び貯蔵品	8,694	11,152
その他	37,069	31,507
貸倒引当金	△580	△549
流動資産合計	269,150	235,934
固定資産		
有形固定資産		
土地	38,319	37,767
その他(純額)	28,114	23,842
有形固定資産合計	66,433	61,609
無形固定資産		
	6,170	5,954
投資その他の資産		
投資有価証券	45,278	34,994
その他	15,476	24,165
貸倒引当金	△51	△27
投資その他の資産合計	60,703	59,132
固定資産合計	133,306	126,695
資産合計	402,456	362,629

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,688	34,599
短期借入金	14,800	12,926
1年内返済予定の長期借入金	10,000	5,000
未払法人税等	2,900	1,769
製品保証引当金	875	845
その他	37,623	33,533
流動負債合計	117,886	88,672
固定負債		
社債	25,000	25,000
新株予約権付社債	50,000	50,000
長期借入金	38,000	38,000
退職給付引当金	10,696	11,438
役員退職慰労引当金	2,785	1,825
その他	4,857	3,947
固定負債合計	131,338	130,210
負債合計	249,224	218,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	65,703	65,703
利益剰余金	57,233	53,024
自己株式	△8,589	△8,590
株主資本合計	162,939	158,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,733	△1,034
繰延ヘッジ損益	△238	△261
為替換算調整勘定	△11,303	△13,903
その他の包括利益累計額合計	△9,808	△15,198
少数株主持分	101	216
純資産合計	153,232	143,747
負債純資産合計	402,456	362,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	256,787	220,677
売上原価	171,036	142,555
売上総利益	85,751	78,122
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	23,081	23,286
その他	53,585	49,217
販売費及び一般管理費合計	76,666	72,503
営業利益	9,085	5,619
営業外収益		
受取利息	708	665
受取配当金	191	206
為替差益	347	—
その他	518	478
営業外収益合計	1,764	1,349
営業外費用		
支払利息	609	749
為替差損	—	230
持分法による投資損失	747	2,220
その他	856	433
営業外費用合計	2,212	3,632
経常利益	8,637	3,336
特別利益		
固定資産売却益	7	5
投資有価証券売却益	0	133
ゴルフ会員権売却益	18	—
特別利益合計	25	138
特別損失		
固定資産除却損	284	95
減損損失	—	515
災害による損失	—	634
投資有価証券評価損	22	740
事業譲渡損	—	1,640
役員退職慰労金	13	1,319
関係会社整理損	—	2,565
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	152	—
その他	8	20
特別損失合計	479	7,528
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,183	△4,054
法人税等	3,987	△4,534
少数株主損益調整前四半期純利益	4,196	480
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△453	119
四半期純利益	4,649	361

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,196	480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,187	△2,767
繰延ヘッジ損益	23	△23
為替換算調整勘定	△2,791	△2,555
持分法適用会社に対する持分相当額	11	△49
その他の包括利益合計	△3,944	△5,394
四半期包括利益	252	△4,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	707	△5,029
少数株主に係る四半期包括利益	△455	115

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	193,974	32,467	30,346	256,787	—	256,787
(2) セグメント間の内部 売上高	16	414	4,670	5,100	△5,100	—
計	193,990	32,881	35,016	261,887	△5,100	256,787
セグメント利益 又は損失 (△)	13,044	△1,892	562	11,714	△2,629	9,085

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,629百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,629百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	159,042	29,322	32,313	220,677	—	220,677
(2) セグメント間の内部 売上高	3	459	3,775	4,237	△4,237	—
計	159,045	29,781	36,088	224,914	△4,237	220,677
セグメント利益 又は損失 (△)	11,037	△2,935	119	8,221	△2,602	5,619

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,602百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,602百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。